

# 凍結時の対処（室外給湯器）

## ● 気温の上昇により自然解凍を待つことをおすすめします

- ① 運転スイッチを「切」にする（不意の燃焼防止）
- ② 自然に解凍するまで待つ
- ③ 給湯栓から水が出たら、機器や配管に水漏れがない事をご確認ください

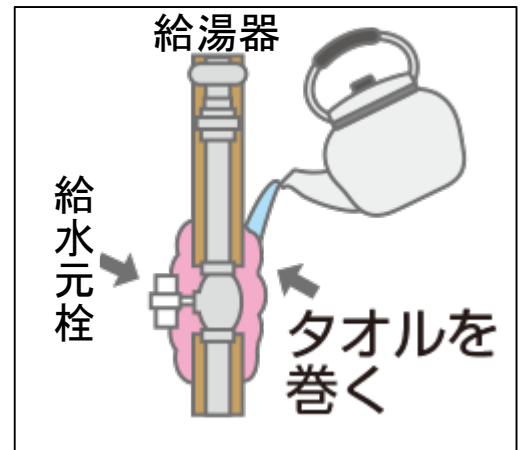
## ● すぐにお湯を使いたい場合（以下をお試しください）

### 【A】 給水元栓が回るのに水が出ない場合

- ① 給水元栓を閉め、自然に解凍するのを待つか  
下記お問合せ先までご連絡ください

### 【B】 給水元栓が凍結して回らない場合

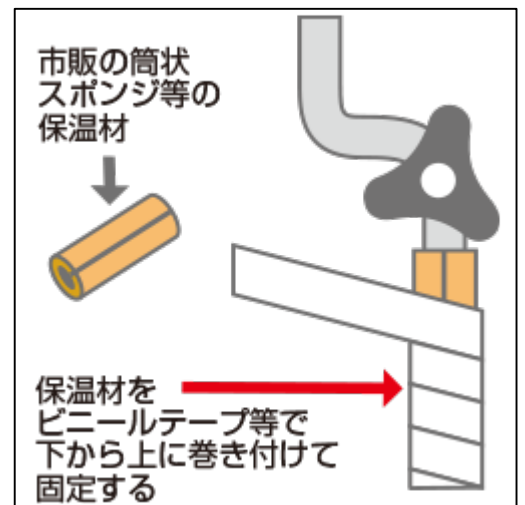
- ① タオルを給水元栓のまわりに巻く
- ② **30~40℃（人肌）のぬるま湯**をタオルにかける→【図1】
- ③ 給水元栓が回るようになったら、開けておいた給湯栓を閉める
- ④ タオルを外し、給水元栓まわりの水を乾いた布で拭き取る



【図1】

## ● 注意事項

- ・ **熱湯はかけない**（配管破裂の恐れあり）
- ・ 塩ビパイプ、電源コード／プラグ／コンセントにお湯をかけない
- ・ 給水元栓とガス栓をまちがえない
- ・ かけたお湯は拭き取る（再凍結の恐れあり）



【図2】

## ● 凍結が解決したら

給水元栓周りなど露出箇所に保温材をかぶせてください。→【図2】

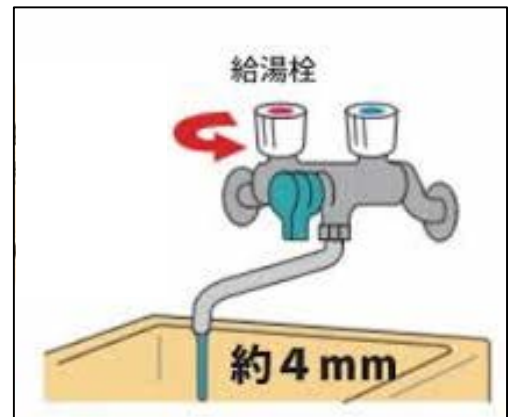
### 【お問合せ先】

南相馬市のお客様→相馬ガス(株)エルム支店 0244-24-4510  
相馬市・新地町のお客様→ 相馬市ガス(株) 0244-36-3140

# 凍結の予防（給湯栓、ふろがま）

## ● 給湯栓

- ① 運転スイッチを「切」にする
- ② ガス栓を閉める  
※ガス給湯暖房用熱源機をご使用の場合で不凍液をご使用でない場合は、ガス栓を開いたままにしておいてください。
- ③ お風呂／台所の給湯栓を開いて、少量の水を流したままにする。 → 【図1】  
※水量は1分間に約400cc（太さ約4mm）



【図1】

## ● 追い焚き機能付きふろがま

浴槽の水を循環口より5cm以上ある状態にしてください。 → 【図2】

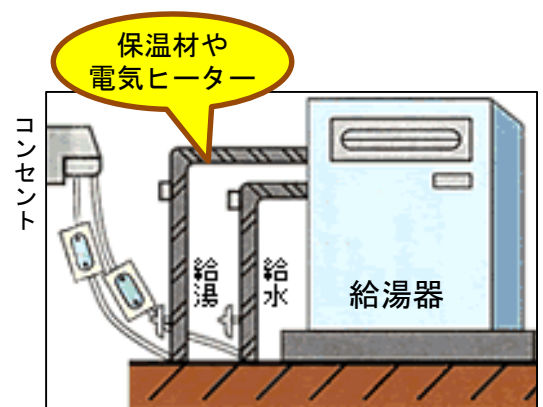
※ポンプが自動的に水を循環し凍結を予防します。



【図2】

## ● 注意事項

- ① 電気ブレーカーは切らないでください。
- ② 電源プラグは抜かないでください。  
※運転スイッチ「入・切」に関係なく凍結予防します。
- ③ 給水・給湯配管／給水元栓／ふろ配管などは保温材や電気ヒータを巻くなどの処置をしてください。 → 【図3】



【図3】

### 【お問合せ先】

南相馬市のお客様 → 相馬ガス(株)エルム支店 0244-24-4510  
相馬市・新地町のお客様 → 相馬市ガス(株) 0244-36-3140